

湘南教組2023年度運動方針決定！

～湘南教組第68回定期大会～



湘南教組は、5月17・18日の両日、4年ぶりに藤沢市民会館大ホールにおいて「湘南教組第68回定期大会」を開催しました。鬼塚執行委員長あいさつや、来賓として神奈川県教職員組合執行委員長 島崎直人様をはじめ、地域連合、藤沢市長、労働福祉団体、各議員の方々にもご祝辞をいただきました。

代議員からは、教員未配置に伴っての多忙解消に向けたとりくみ、インクルーシブ教育の未来についてなど、多くの質問や議論がなされました。

湘南教組は引き続き、2600人を超える組合員の声を受け止め、今一度、山積する課題を整理し、一つでも多く乗り越えていけるよう、とりくみを強化していきます。ともに、がんばりましょう！



2023年度 役員体制

執行委員長	鬼塚健自（小糸小）		
執行副委員長	池本 慶（第二小）	廣瀬夏子（片瀬小）	山本理恵（汐見台小）
書記長	和田明日輝（松浪中）		
書記次長	堀江拓生（腰越小）	金子剛（御所見中）	宮良武和（旭小）
執行委員	村上幸生（稲村小）	合田貴耶（腰越中）	平野桜子（第二中）
	中澤明子（藤一中）	吉川俊生（天神小）	松本輝明（鵜南小）
	寺元裕大（大庭小）	住寄善明（大清水小）	齋藤太介（浜須賀中）
	裏 龍二（小出小）	太田順子（鶴が台中）	

第106回神教組定期大会方針決定！

～平和憲法を守り、「教え子を再び戦場に送るな」をあらためて誓う!!～



6月3日、神奈川県教育会館にて神教組第106回定期大会が行われました。湘南教組は、「部活動の地域移行」「不登校特例校」「原発再稼働」「栄養教諭の配置拡大」「入管法」「高校入選」について質問や意見を述べました。

総括討論では、和田書記長が部活動の地域移行について、「働き方改革による、教職員への負担軽減はもちろんのことですが、子どもたちにとってマイナスな方向にすすんでいかないようにしていく必要がある。」ということや、「多忙に

よる同僚性を失いつつある学校現場の多忙解消のために、教職員の定数改善が必要である」と強く訴えました。

湘南教組以外の各地区からも、憲法改悪をおしすすめる状況など、子どもたちをとり巻く環境が悪化していること、新学習指導要領実施に伴う教育政策で現場の多忙に拍車がかかっていることなど、山積する課題についての質問や意見が多く出ました。



6月30日（金） 期末・勤勉手当支給!!

6月支給の期末・勤勉手当は、次の通りです。

	教職員 支給額		再任用教職員 支給額	
6月期末手当	給料×1.2		給料×0.675	
6月勤勉手当 区分	成績率	支給額	成績率	支給額
特に優秀	116%	給料×1.16		
優秀	107%	給料×1.07	50.25%	給料×0.5025
良好	98%	給料×0.98	46.75%	給料×0.4675
良好でない	91%	給料×0.91	44.25%	給料×0.4425

6月の期末・勤勉手当支給額＝給料×（1.2＋成績率）

※再任用の方の支給額＝給料×（0.675＋成績率）

勤勉手当の成績率に係る評価結果の

開示請求・苦情申出ができます！

評価結果について、十分な説明を求めること（開示請求）や、説明に納得がいかない場合に申し出る（苦情申出）ことができます。これは、私たち学校現場で働く者たちが、人事評価によって不利益を受けないようにするため、恣意的な運用がされないよう検証するために必要なしくみで、人事評価の公平性・公正性を求めるしくみでもあります。人事評価に関する苦情相談は通年できますが、勤勉手当の成績率に係る評価結果の開示請求・苦情申出には、期間が決められています。

請求・申し出をするには・・・

①期間内に開示請求をして、説明を受けます。

6月30日支給の勤勉手当の成績率に係る評価結果の開示期間

2023年6月30日（金）～7月7日（金）

※学校長に対して評価結果の開示を請求します。



②それでも納得がいかない場合、苦情申出ができます。

6月30日支給の勤勉手当の成績率に係る評価結果に対する苦情申出期間

2023年6月30日（金）～7月28日（金）

※教育委員会に対して苦情申出をします。第三者に立会人を依頼することができます。

湘南教組は、神教組に対して県教委が人事評価結果における検証・改善をはかるよう求めるとともに、市町教育委員会に評価者への制度理解及び検証、評価者研修の充実を求めてきました。今後も、人材育成の趣旨の徹底をはかりながら、制度検証の継続や評価者の理解を、神教組とともに県教委や市町教委に求めていきます。

第73次 湘南教育研究集会



「話して つながる 湘南の和」

- ① 日時 8月5日(土)
午前の部 9:30 ~ 12:00
午後の部 13:30 ~ 16:00
- ② 場所 **決まり次第お知らせします**
- ③ 参加体制 分会10割(午前、午後のどちらかに参加) * 1日参加も可

◎教研までの日程 **6月15日(木) 教研テーマ 〆切り**
7月中旬 教研に向けて統一職場集会
*各係についての指示は上旬に配布予定

7月中旬 **発表者・各係 氏名報告 〆切り**
7月25日(火) **レポート10部提出 〆切り (19:00まで)**

4年に1度の小学校教科書採択

	2022年	2023年	2024年	2025年
小学校	移行期間 教科書検定	教科書採択	全面実施 使用開始	
中学校	移行期間	教科書検定	教科書採択	全面実施 使用開始

今回申請された教科書には、大半のページにQRコードが掲載され、QRコードを載せることで、教科書のページ数を増やさずに、豊富な情報にアクセスできます。その一方、資料や動画が苦労もなく入手できる便利さに慣れてしまい、学びが深まらないのではないかと、という指摘もされています。

前回の教組ニュースでお伝えしましたように、各校に教科書が巡回されますので、みなさんで教科書を見て、調査書に具体的な意見を記入しましょう。

働き方改革シンポジウム 2023

軋む学校の処方箋を探る - 危機からの脱却に向けてパンドラの箱は開くのか -

文科省は、4月28日に、昨年度実施した「教員勤務実態調査(速報値)」を公表し、「給特法」にふみ込んだ議論がそれぞれの場ですすめられています。これらの動向に対し、日教組や連合は、様々なとりくみを展開中です。本シンポジウムでは、原点に立ち戻り、「教員の労働内容」について、社会的対話を通して問い直していきたいと考えています。

- 日時 6月18日(日) 13:20~16:00 受付開始 13:00
場所 横浜市教育会館 4F ホール 桜木町駅徒歩10分 ※詳細は、チラシ等参照
参加 各分会1名 **※1名以上の参加も可能ですので、ぜひ、ご参加ください。**

【執行部のつぶやき】

「わかった」と「わかったつもり」の違いについて生徒によく話をする。たいていの生徒はポカンとして話を聞いているが、繰り返し話をするうちにうなずく顔が増えていく。自分の理解度を自分で把握することは難しいけど、訓練していくと少しずつできるようになっていくと信じて、繰り返し生徒に伝えている。矛盾しているようだけど、自分が「わかったつもり」だったって気がつくときって、「わかった」という実感を持った時なんだと思う。

そんな僕だが、最近「わかったつもり」に気がついたことがある。それは組合の大切さ。執行部に出るまでは、組合の大切さはわかっていたつもりだし、分会長などもやって組合活動にも貢献してきたつもりだ。でも、この1年間執行部で組合の活動を内側から見てきて、そういうことではない視点で組合の大切さがわかってきた。

毎週の執行委員会で組合の行事の準備をしながら、さまざまな議論を重ねている執行委員、小学校と中学校が混ざることによって生まれる課題意識とその解決に向けての委員会とのやりとり、湘南教組以外の組織と関わりながら決定していくプロセス、湘南教組の組織率が与える影響力、どれも執行部に出なければ知ることができなかったことばかりだ。

執行部に出たことで、自分自身がたくさんのことを学べて、自分自身の成長を感じている。僕が午後書記局に向かうとき、僕の分の仕事をやってもらって負担をかけているにも関わらず気持ちよく送り出してくれている分会のみんなに感謝しかない。僕がここで学んだことを還元していくのが、その恩返しになればいいなあと思って、今日も執行活動頑張ります。



【湘南教組 当面の予定】

日程	予定	開始時刻	場所	対象
6月15日(木)	女性部定期大会	16:15	藤沢市民会館 小ホール	女性部代議員
6月15日(木)	湘南教研 分会テーマ報告㊄切			
6月18日(日)	働き方改革シンポジウム	13:20	横浜市教育会館	分会1名以上
6月23日(金)	バレーキャプテン会議(藤沢)	15:30	教文センター	キャプテン
6月29日(木)	バレーキャプテン会議 (茅ヶ崎・寒川)	16:15	茅ヶ崎市役所 本庁舎	キャプテン
7月6日(木)	鎌倉地域協議会	16:30	ろうきん大船支店	分会長
7月7日(金)	藤沢地域協議会	16:15	Fプレイスホール	分会長
7月14日(金)	茅ヶ崎・寒川地域協議会	16:15	寒川町民センター	分会長

より詳しい湘南教組の情報をうけとりたい方は、QRコードからメルマガのご登録をお願いします。サービスに関わること、学習会の開催情報、その他にも組合員のためになる情報を定期的に発信していきます！

